

## 特別会計 企業会計

市では、一般会計以外に特別会計が8会計、企業会計が2会計あります。  
特別会計を前年度と比較すると、一般会計からの繰入金は、特別会計全体で1億1,756万円減少しました。

### ●特別会計…特定の収入でその支出が賄えるもの

会計名	歳入	歳出	歳入のうち一般会計からの繰入金
国民健康保険特別会計	50億8,133万円	50億2,519万円	3億7,688万円
後期高齢者医療保険特別会計	5億1,403万円	5億422万円	1億4,974万円
介護保険特別会計	32億650万円	31億8,036万円	5億47万円
工業団地造成事業特別会計	32万円	32万円	21万円
簡易水道事業特別会計	2億3,667万円	3億1,445万円	3,035万円
下水道事業特別会計	6億5,444万円	6億5,066万円	4億314万円
農業集落排水事業特別会計	3億5,733万円	3億5,733万円	2億8,942万円
漁業集落排水事業特別会計	3,100万円	3,100万円	2,947万円

※一般会計から総額17億7,968万円が繰り入れされました

### ●企業会計…使用料などの収益があり、支出を収益で賄っているもの

会計名	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	前年度繰越金などからの補てん額
水道事業会計	4億3,148万円	3億6,579万円	8,982万円	2億6,663万円	1億6,908万円
工業用水道事業会計	3,320万円	1,521万円	0万円	0万円	0万円

一般会計と別のお財布と考えてね



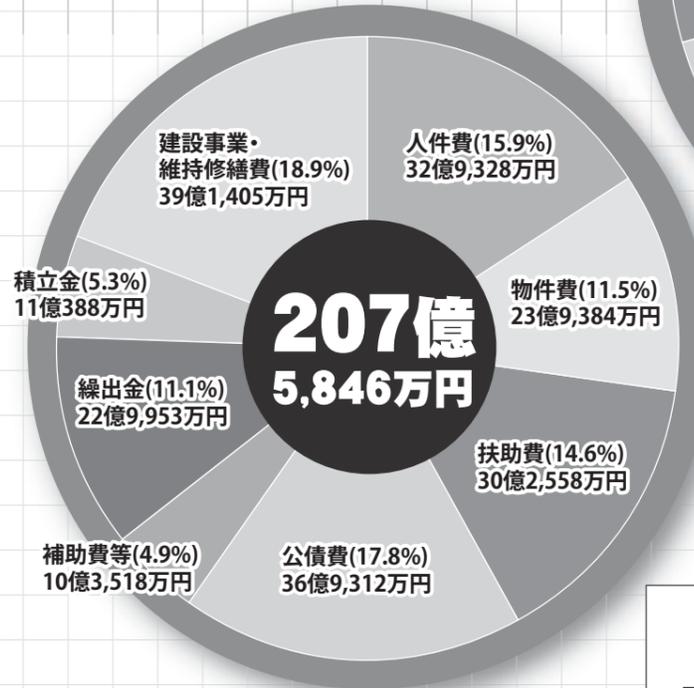
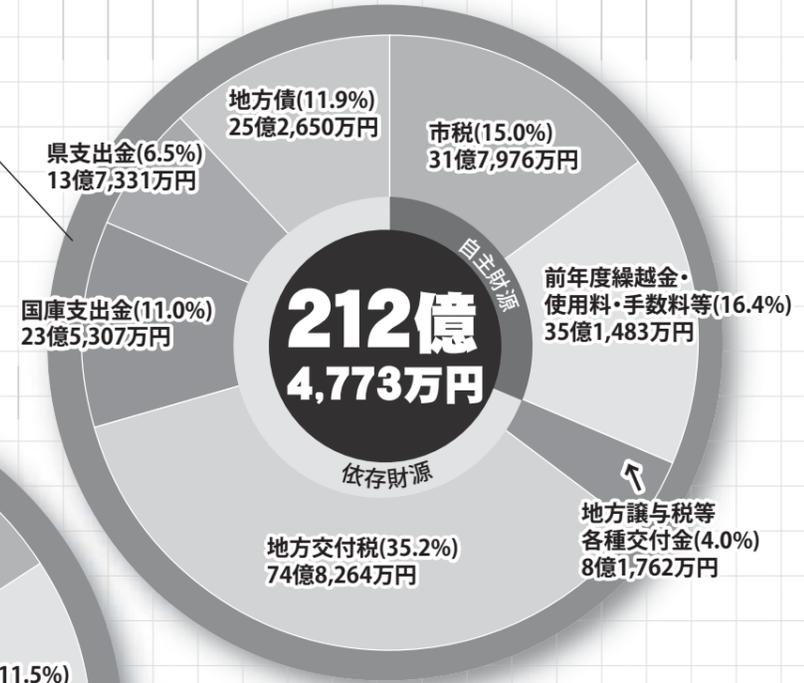
# 決算報告

平成29年度決算が平成30年12月市議会で認定されました。毎年公表される決算報告は、将来を見極めるうえで大切な指標となります。  
平成29年度はどれだけのお金をどのように使ったのかお知らせします。

企画財政課 ☎57-8502

## 一般会計歳入

依存財源が全体の約7割を占める



## 一般会計歳出

前年度に比べて約17億円の増額

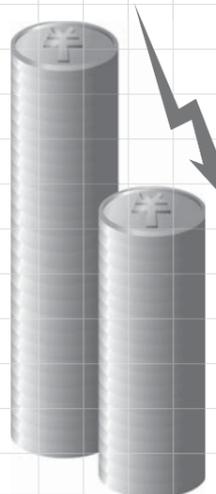
### 次年度繰越金

歳入 212億4,773万円  
歳出 207億5,846万円  
**4億8,927万円**  
(繰越金のうち1億7,479万円は繰越事業費)  
※前年度の事業が本年度に繰り越されたもの

## 借金返済(一般会計公債費)

借金残高は、**147億9,298万円**  
平成29年度の借金返済額は、36億9,312万円

### 計画的に返済



すっかり減ってきています！

借金の返済額は、36億9,312万円と、前年度に比べ5億3,857万円増加しています(繰上償還額の増による)。  
平成29年度末の借金残高は、前年度と比べると10億5,090万円の減少となっています。市民1人あたりにすると、442,665円となります。

## 基金積立(一般会計積立金)

積立総額は、**128億5,887万円**  
平成29年度の基金積立額は、11億388万円

### 将来に備え貯金

基金積立額は、11億388万円と、前年度に比べ1億4,877万円増加しています。  
内容は、前年度の繰越金の2分の1以上を積み立てることと規定されている財政調整基金に1億6,190万円、がん検診の実施など保健福祉の増進を図るための地域福祉基金に3億5,020万円などとなっています。  
平成29年度末の基金現在高は、前年度と比べると8億3,014万円の減少となっています。市民1人あたりにすると、384,789円となります。



## 一般会計をチェック!

平成29年度一般会計の決算は、歳入総額212億4,773万円、歳出総額207億5,846万円となりました。前年度に比べ、歳入において17億3,340万円の増、歳出においても16億9,607万円の増となりました。主な要因は、普通建設事業費や公債費(繰上償還)の増とそれに伴う市債や繰入金等の増によるものです。  
また、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、4億8,927万円の黒字に、形式収支から翌年度へ

繰り越した事業に充てるための財源を控除した実質収支は3億1,448万円の黒字になりました。  
しかしながら、歳入総額の約3割を占める普通交付税については、合併算定替による加算分の段階的縮減がさらに進むこと等から、市の財政状況はより厳しいものになっていくと予想されます。

